学校・家庭・地域を結ぶ校報

舞川

発　行　一関市立舞川小学校
発行日　令和８年 10 月 19 日
発行号　第９６５号
（令和８年度 - ８号）文責　福岡　喜久子
舞小ホームページ QR コード→

学びの力も　運動の力も　心も　大きくなあれ

９月 18 日は学校公開、10 月８日は「舞小キッズマラソンフェスティバル」を行いました。また、各学年では校外学習があり、子どもたちは学校内外でたくさん学んでいます。まさに実りの秋です。

学校公開では、140 名余の先生方が見守る中、子どもたちは担任の先生と共に算数の学びを重ねました。参観してくださった先生方からは、算数の面白さに気付き、仲間と学ぶことを楽しむ子どもたちの姿が素晴らしかったとお褒めの言葉をいただいております。11 月の授業参観には保護者の皆様方に、子どもたちの生き生きした姿を見ていただきたいと思っています。



考えを交流し、深めていく。自分でじっくり考えることも素晴らしい。







ロードレース大会に代わり、今年度は「舞小キッズマラソンフェスティバル」を行いました。この名称は児童会が中心となり、子どもたちから募集して決めたものです。低学年は３分間、中学年は４分間、高学年は５分間の時間走で、１０M 単位で走った距離を測ります。体育や休み時間に練習し、走れる距離を伸ばしてきた子どもたち。目標は自己ベストです。当日は素晴らしい秋晴れの下、たくさんの保護者の皆さん、地域の皆さんの応援の力を借りて、みんな力走しました。６年生から自然発生した応援の渦は全校に広がり、暑い熱い日になりました。



ICT 活用によって思考を見える化し、考えをまとめていく。

お知らせ

10 月 31 日は学習発表会です。伝承芸能の鹿子躍、鶏舞もご披露いたします。子どもたちの学びの成果をご覧いただきたく思います。

今こそ「おはごあ」運動を見直そう

９月 29 日（火）の児童朝会では、人権擁護委員さんに人権についてお話いただきました。

お話の中では、児童会で取り組んだ「あったか言葉」についても触れ、大切にしたいのは人と人をつなぐ挨拶であることを確認してくださいました。

舞川地区では「おはごあ」言葉を大事にしています。

学校、家庭、地域で互いに心を込めた挨拶を推進していく大切さを改めて学びました。

